

事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業 丸岡		事業コード	06010305111	
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民（川上集落・新雨堂（八ヶ郷地区の一部）地区農業者）を対象としています。				
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）
	基本計画	農業の振興		事業種別	補助金事業（事業）
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	有	中山間地域等直接支払制度			
根拠例規	有	中山間地域等直接支払交付金実施要領、坂井市産業経済部農林水産課所管補助金交付要綱			
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

農業生産条件が不利地域である中山間地域等において、担い手の育成等による自立的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備及び耕作放棄地の発生を防止し、農地の多面的機能の確保を図ります。

「農業振興地域の整備に関する法律」で定める「農用地区域」にあり、1ha以上のまとまりがあり、急傾斜農用地（勾配 田1/20(5度)以上)の農用地が対象となります。集落協定又は個別協定を締結し、農業生産活動等を5年間以上継続して行う農業者等へ交付金を支出します。

- 第4期対策(平成27年度～平成31年度)
- 第3期対策(平成22年度～平成26年度)
- 第2期対策(平成17年度～平成21年度)
- 第1期対策(平成12年度～平成16年度)

【補助率等】 21,000円/10a（負担割合 国 1/3・県 1/3・市 1/3）
【期間】 平成22年度～平成26年度
【対象】 2地区（丸岡）
・川上地区 14,675㎡×21,000円/10a=308,175円
・新雨堂地区(八ヶ郷地区の一部) 19,852㎡×21,000円/10a=416,892円
計 34,527㎡ 725,067円

○負担金、補助金及び交付金（補助金） 725千円

予算	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		その他	725千円	725千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	725千円	725千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.09人	640千円	0.09人	640千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.09人	640千円	0.09人	640千円	人	千円	人	千円
		総事業費	1,365千円	1,365千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		事業費	特定財源	国県支出金	483千円	483千円	千円	千円	千円	千円
使用料・手数料			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金	千円		千円	千円	千円	千円	千円			
地方債	千円		千円	千円	千円	千円	千円			
その他	千円		千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源	882千円		882千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	1,365千円	1,365千円	千円	千円	千円	千円				

成果	指標名	単位	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
			目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	
協定数		件	目標値	2	達成率	2	達成率	2	達成率	2	達成率
			実績値	2	100	2	100	2	100	2	100
活動	対象面積	㎡	目標値	34527	達成率	34527	達成率	34527	達成率	46339	達成率
			実績値	34527	100	34527	100	34527	100	34527	74.51
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐにできる改善提案	継続して事業を推進していきます。		
目標年度 平成31年度			
取組状況	継続中		
中長期的に取り組むべき改善提案	農業従事者の高齢化に伴う農業離れが進行しているため、後継者育成計画が必要となっています。		
目標年度 平成31年度			
取組状況			

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成31	年度を目安
判断事由	中山間地農地の適正な維持管理を行い、耕作放棄地を発生させないために継続が本事業は必要です。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成31	年度を目安
判断事由	集落の高齢化が危惧される中、本事業を通じて支援していきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成31	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成31	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	現状を維持していくこととします。			
目標年度 平成31年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	農業従事者の高齢化に伴う農業人数が減少してくると想定されるため、後継者育成計画が必要と考えます。			
目標年度 平成31年度				

【事業の成果】

事務事業名	特産そば振興事業 丸岡			事業コード	06010345101		
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子		
事業対象	市民（農業者、消費者）を対象としています。						
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）		
	基本計画	農業の振興		事業種別	補助金事業（団体）		
実施主体	その他	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	無						
根拠例規	有	坂井市産業経済部農林水産課所管補助金等交付要綱					
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	地域特産物に位置付けされている「そば」の高品質化、高付加価値化の推進により、消費拡大、知名度の向上を図るとともに、イベント等を通じてそば産地としての競争力の強化を図ります。						
	坂井市丸岡町で獲れたそば粉を使用し、そば打ち体験やおろしそばを活用したイベントを通じて、県内外に広くアピールし消費拡大を図ります。						
事業の目的・事業の概要等	【事業実施団体】 丸岡そば振興協議会 （構成…そば愛好会、JA青壮年部、消費者代表、県、市、JAなど）						
	【主な事業】 <ul style="list-style-type: none"> 「坂井市丸岡町素人そば打ち段位認定会」の開催 8月3日 「全日本素人そば打ち名人大会坂井市丸岡地区予選会」の開催 8月3日 「そばの里 丸岡 新そばまつり」の開催 11月16日 <ul style="list-style-type: none"> 上記事業実施に伴う打ち合わせ会議の開催 6回 						
○報償費		35千円					
○需用費		105千円					
○使用料及び賃借料		0円					
○負担金、補助及び交付金		455千円					

【事業の概要】

【事業のコスト】

予算	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費					
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度			
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	65千円	100千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	490千円	490千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	555千円	590千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.49人	3,483千円	0.49人	3,483千円	人	千円	人	千円	
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円	
		人件費合計	0.49人	3,483千円	0.49人	3,483千円	人	千円	人	千円	
	事業費	総事業費	4,038千円	4,073千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		特定財源	国県支支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
地方債			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
その他			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
一般財源		4,038千円	4,073千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
財源合計	4,038千円	4,073千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
成果	主要事業開催数 段位認定会、全国そば打ち予選会、新そばまつり	目標値	5	5	4	4
		実績値	5	4	5	4
活動	おろしそば販売数(丸岡新そばまつり)	目標値	1500	1500	1500	1500
		実績値	1450	1199	887	960
活動	そばぜんざい販売数(丸岡新そばまつり)	目標値	300	300	300	300
		実績値	266	277	172	115
活動	段位認定会参加者数(初段～3段)	目標値	15	20	20	17
		実績値	12	13	18	17
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

すぐにできる改善提案	関係団体や生産者の協力を得ながら、事業のPR及び拡大を図っていきます。		
目標年度 平成29年度			
取組状況	継続中です。		
中長期的に取り組むべき改善提案	丸岡産そば粉の普及について、生産者や関係団体と協議していきます。		段位認定会への参加者が減少傾向
目標年度 平成29年度			
取組状況	高校生そば甲子園を目指して、丸岡高校生に募り講習会を開催しています。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
効率性	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
有効性	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	そばの打ち手が高齢化してきており、裾野を広げる意味で、今年度から高校生を対象にそば打ち講座を開催。今後も同様の事業を進めていただきたいと思います。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	旧町時代からの補助事業であることから、現状を維持します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	毎年11月に実施する「新そばまつり」は、年々来場者が増加し、丸岡産「早刈りそば」の知名度も上がってきています。今後、更なるPRや出張販売も検討するように指導したいと思います。			
目標年度 平成29年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	JA・県・生産者代表・愛好会などで組織し、丸岡総合支所地域振興課が事務局を担当。ソバは市内全域で栽培されていることから、丸岡のみに特化せず、JAを事務局として全市的に広めてはとも考えます。			
目標年度 平成29年度				

【所属長評価】

事務事業名	林業事務事業 丸岡		事業コード	06020105101	
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民（林業従事者、林道利用者）が対象です。				
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	林業の振興		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	林道開設負担金
根拠法令	無				
根拠例規	有 坂井市産業経済部農林水産課所管補助金等交付要綱				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

市の林業振興を推進するための業務に必要な経常経費及び各種林業関連団体への負担金事業実施により、林業全般にわたって振興を図っています。

林業振興に伴う事務費、関係機関への負担金及び県営事業負担金等を支出します。

事業の目的・事業の概要等

- 需用費 84千円
 - ・事務用消耗品、書籍購入用消耗品
 - ・燃料費
- 負担金、補助金及び交付金 4,036千円
 - ・林業関係各種団体負担金 3,788千円
 - うち 鋸ヶ岳線開設負担金 3,600千円
 - 鋸ヶ岳線開設負担金(繰越明許費) 1,400千円
 - ・森林組合労務退職金共済事業費補助金 248千円
- ◆主たる負担金
 - 県営林道開設事業森林基幹道鋸ヶ岳線の概要
 - 坂井市丸岡町山竹田地係からあわらし市牛ノ谷地係へ通じる基幹林道開設事業
 - 【事業工期】 平成10年度～平成26年度
 - 【事業実施主体】 福井県
 - 【延長計画】 全体L=23,130m 幅員W=5.0m
(坂井市L=7,640m あわらし市L=15,490m)
 - 【進捗】 全体L=18,939m (81.9%)
H26年度(繰越含) 坂井市 L=7,640m (100.0%)
あわらし市L=11,299m (72.9%)
 - 【負担割合】 事業費の1/10

予算	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業総務費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	71千円	83千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	6,126千円	14,086千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	6,197千円	14,169千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.56人	3,981千円	0.56人	3,981千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.56人	3,981千円	0.56人	3,981千円	人	千円	人	千円
	総事業費	10,178千円	18,150千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
使用料・手数料			千円	千円	千円	千円				
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円				
地方債			5,700千円	13,500千円	千円	千円				
その他			千円	80千円	千円	千円				
一般財源		4,478千円	4,570千円	千円	千円					
財源合計	10,178千円	18,150千円	千円	千円						

成果	指標名	単位	年度	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
伐採届出件数		件	目標値	20	達成率	20	達成率	40	達成率	24	達成率
			実績値	16	80	25	125	11	27.5	24	100
活動	伐採届出件数	件	目標値	20	達成率	20	達成率	40	達成率	24	達成率
			実績値	16	80	25	125	11	27.5	24	100
活動	森林整備事業計画数	件	目標値	1	達成率	1	達成率	1	達成率	1	達成率
			実績値	1	100	1	100	1	100	1	100
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐにできる改善提案	各団体に対する負担もあるので、負担金の内容を精査し見直していきます。		
目標年度 平成29年度			
取組状況	継続中です。		
中長期的に取り組むべき改善提案	基幹林道開設事業の事業工期は26年度完成の予定ですが、工期内に完成するように事業実施主体の県と協力しながら事業を推進していきます。		
目標年度 平成29年度			
取組状況	継続中です。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	市の約1/3の面積を有する森林の適正な維持管理を図るための負担金等であり、このまま継続が必要です。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	坂井森林組合等の専門的な技術を有する人たちへの負担金・補助金によって、労働力の少ない林家に代わり、価格が低迷している森林木材の適正な維持管理を委託することは必要だと考えます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	あわらし市とを繋ぐ広域基幹林道鋸ヶ岳線の丸岡町側が27年度中に完成することにより、開通後の適正な維持管理を実施していきます。			
目標年度 平成29年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	水源涵養機能・低炭素に貢献する森林の維持管理のために必要な事業であり、継続して実施していきます。			
目標年度 平成29年度				

【事業の成果】

事務事業名	林道維持管理事業 丸岡			事業コード	06020205101		
所管部署	地域振興課(丸岡支所)	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子		
事業対象	市民(林業従事者、森林所有者)が対象です。						
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務(義務的なもの)		
	基本計画	林業の振興		事業種別	ソフト事業		
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	無						
根拠例規	有	福井県農林水産部県産材活用課・森づくり課所管補助金等交付要綱 森林組合労働退職金共済事業補助金					
関連計画・マニュアル	無	坂井市森林整備計画					
事業の目的・事業の概要等	森林機能の確保と森林資源の活用保全に資する森林内の作業を容易にするため、林道の適正な維持管理を行います。						
	<p>県単林道事業(補助事業)に該当しない軽微な修繕や改良事業により、林道の適正な維持管理を行い、林業従事者などの利用者の交通の利便性の向上と安全対策を図っています。</p> <p>【林道数】 29路線 【総延長】 54.921m(平成26年4月1日現在) 【業務内容】 林道維持管理 ・ 随時、巡回の実施 ・ 特に大雨や台風、雪解け後の巡回による維持管理 ・ 林道路面の補修工事、落石防止のための法面工事など</p> <p>○委託料 54千円 ・ 工事積算システム保守点検委託料 ○使用料及び賃借料 107千円 ・ 電算システムリース料 ○工事請負費 2,536千円 ・ 土砂崩れ、路面洗掘、林道案内看板修繕 など</p>						

【事業の概要】

すぐにできる改善提案	定期的に林道を巡回し、倒木・落石除去等を実施します。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況	維持管理の継続中です。		
中長期的に取り組むべき改善提案	林道の総延長が54.9kmに及び、職員減員の中維持管理に支障をきたしているため、臨時的に作業員を確保する必要があります。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況	継続中です。		

【前年度改善案に対する取組状況】

効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか?	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力(民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等)を導入することで、さらにコスト削減することができますか?	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか?	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか?(事業の成果が十分に上がっていますか?)	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか?	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか?	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか?	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか?(国、県、民間の活動と重複していませんか?)	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか?	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A

【担当者評価】

予算	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	55 千円	53 千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	3,431 千円	2,643 千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	3,486 千円	2,696 千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.42 人	2,986 千円	0.42 人	2,986 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.42 人	2,986 千円	0.42 人	2,986 千円	人	千円	人	千円
	総事業費	6,472 千円	5,682 千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
地方債		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源	6,472 千円	5,682 千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	6,472 千円	5,682 千円	千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	通行に支障のないよう、また安全かつ適正な林道を確保するために、このまま継続します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	作業等で通行する人がいる限り、市が管理を行うべき事業であることから継続していきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	一般道と違い、山肌を掘削して造る道となることから大雨等で崩落・洗掘も想定され、崩れた場合には、安価な手法ですぐに対応します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持していきます。			
すぐにできる改善提案	市は元より、山地災害モニターのパトロールで確認された被害箇所については、即座に改修していきます。			
目標年度 平成29 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	市の管理する29路線、約55キロの林道を常に巡回し、林家や森林組合の作業員の通行に支障がないよう、改修を行います。			
目標年度 平成29 年度				

【所属長評価】

成果	指標名	単位	年度	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
林道維持補修費	林道維持補修費	千円	目標値	3,500	達成率	3,500	達成率	1500	達成率	1,500	達成率
			実績値	3324	94.97	2,442	69.77	1779	118.6	1,471	98.07
林道維持補修費	林道維持補修費	千円	目標値	3,500	達成率	3,500	達成率	1500	達成率	1,500	達成率
			実績値	3324	94.97	2,442	69.77	1779	118.6	1,471	98.07
林道草刈り延長 平成21年度~23年度	林道草刈り延長 平成21年度~23年度	km	目標値	0	達成率	0	達成率	0	達成率	52	達成率
			実績値					0		52	100
林道補修件数	林道補修件数	件	目標値	10	達成率	10	達成率	10	達成率	10	達成率
			実績値	12	120	10	100	7	70	7	70
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

【事業の成果】

事務事業名	県単林道事業 丸岡		事業コード	06020205106	
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民（林業従事者・林道利用者）を対象とします。				
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	林業の振興		事業種別	ハード事業
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	有 県農林水産部県産材活用課森づくり課所管補助金等交付要綱（林道事業補助金）				
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	林業従事者や利用者の利便性の向上と安全性の確保を図るため、県補助事業を活用しながら林道改良工事等を行います。				
	◆林道河内南谷線改良工事	8,900千円 荒廃した砂利道をコンクリート舗装を行い林道の安全性及び維持管理の向上を図りました。 所在 坂井市丸岡町上竹田地係 延長 L=410.0m 幅員 W=4.0m			
	◆林道曾谷豊原線改良工事	4,000千円 荒廃した砂利道をコンクリート舗装を行い林道の安全性及び維持管理の向上を図りました。 所在 坂井市丸岡町上竹田地係 延長 L=221.2m 幅員 W=4.0m			
事業の目的・事業の概要等	○工事請負費	12,900千円			

すぐにできる改善提案	昨今のゲリラ豪雨等による被害に対し、県2/1の補助事業を活用し早急に対応し、維持管理に努めます。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況	継続中です。		
中長期的に取り組むべき改善提案	林道に架かる橋梁は老朽化が著しく危険性が高いため順次補修が必要です。限られた財源の中で補助事業を活用し林業従事者の安全確保と利便性の向上に努めます。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況	継続中です。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	1,800千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	12,900千円	12,879千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	12,900千円	14,678千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.30人	2,133千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
	人件費合計	0.30人	2,133千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円	
事業費	総事業費	15,033千円	14,678千円	千円	千円	千円	千円			
	特定財源	国県支出金	6,450千円	6,200千円	千円	千円	千円			
	使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	地方債	6,400千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	その他	千円	900千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源	2,183千円	7,578千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	15,033千円	14,678千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	林道利用者の安全確保のために継続して実施します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	林道の管理者は市であることから、現状を維持しながら継続して実施します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	県補助、一般財源を活用しながら、適正に維持していきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	異常気象の影響によって集中豪雨が増加していることから、洗掘等の被害に対しては早急に対応していきます。			
目標年度 平成29 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	山地災害モニターからの情報、常に林道パトロールを行いながら被害箇所の発見に努め、適正に維持していきます。			
目標年度 平成29 年度				

事業の成果	成果	林道改修件数	指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
			目標値	件	2	達成率	3	達成率	1	達成率
	実績値	2	100	3	100	3	300	1	100	
	活動	林道改修	目標値	件	2	達成率	3	達成率	1	達成率
			実績値	2	100	3	100	3	300	1
						目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
						実績値				
						目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
						実績値				
						目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値					

事務事業名	森林整備事業 丸岡			事業コード	06020205111		
所管部署	地域振興課（丸岡支所）		電話	68-0801		記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民（山林所有者）が対象者です。						
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	林業の振興			事業種別	補助金事業（事業）	
実施主体	市	実施手段	市が直接実施		委託内容		
根拠法令	有	森林法第10条の5					
根拠例規	有	坂井市産業経済部農林水産課所管補助金等交付要綱					
関連計画・マニュアル	無	坂井市森林整備計画					
事業の概要	森林の持つ多様な機能を維持するために、森林の整備を行ないます。森林を良好な状態で維持することで、上流地域から下流地域の市民の居住環境の維持向上が図られています。						
	【森林整備の概要】 森林の機能を林班毎に区分し、区域に応じた森林整備を行います。 ① 伐採・造林・保育その他森林の整備に関する基本的な事項 ② 立木竹の伐採に関する事項 ③ 造林に関する事項 ④ 間伐を実施すべき標準的な林齢、間伐・保育の標準的な方法及び基準 ⑤ 要間伐森林の所在並びに実施すべき間伐及び時期に関する事項 ⑥ 作業路網その他森林の整備のために必要な施設の整備に関する事項						
	【事業実施主体】 坂井森林組合 【平成25年度事業実績】 ① 造林 0.10ha ② 雪起し 14.28ha ③ 下刈 19.31ha ④ 除伐 4.60ha ⑤ 枝打ち 2.55ha ⑥ ぬき伐 79.14ha ⑦ 作業路開設 10,772m						
	【補助補率】 ・市補助率は、事業費の3～6%以内 ・別途国30%、県20%が実施主体へ直接交付 ○補助金 7,772千円						

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

予算	款	農林水産業費		項	林業費		目	林業振興費	
		平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
コスト	事業費	報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		その他	6,000千円	7,771千円	千円	千円	千円	千円	千円
		事業費合計	6,000千円	7,771千円	千円	千円	千円	千円	千円
	人件費	正職員	0.13人	924千円	0.13人	924千円	人	千円	人
	臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
	人件費合計	0.13人	924千円	0.13人	924千円	人	千円	人	千円
	総事業費	6,924千円	8,695千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	6,924千円	8,695千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	財源合計	6,924千円	8,695千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円

【事業の成果】

指標名		単位	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
成果	補助件数	件	目標値	1	達成率	1	達成率	1	達成率	1	達成率
			実績値	1	100	1	100	1	100	1	100
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐに行ける改善提案	地球温暖化防止や水資源確保のため事業を継続します。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況			
中長期的に取り組むべき改善提案	市森林整備計画に基づき、森林の持つ多様な機能を維持するための整備を実施していきます。		
目標年度 平成29 年度			
取組状況			

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	水源涵養機能を有する森林の適正な維持管理を継続して実施します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	専門技術を有する坂井森林組合の協力を得ながら継続して実施します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状通り、国・県・市から補助しながら、継続して実施します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	現状を維持しながら実施します。			
すぐに行ける改善提案	坂井森林組合と森林所有者である林家との契約の上、順次エリアを選定しながら、整備していきます。			
目標年度 平成29 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	坂井市森林整備計画に基づき、適正な維持管理を実施していきます。			
目標年度 平成29 年度				

事務事業名	地域を活かす特産品振興事業 丸岡			事業コード	06020205146
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民(山菜生産組合員)が対象です。				
総合計画	基本構想	地域の活力を創造するまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	林業の振興		事業種別	補助金事業（団体）
実施主体	その他	実施手段	市が直接実施	委託内容	
根拠法令	無				
根拠例規	無	福井県地域を活かす特産品振興事業実施要領、坂井市産業経済部農林水産課所管補助金等交付要綱			
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	地域の資源である特産品を伝統技術の伝承などにより再興し、地域の活性化を図ることを目的とする。				
	<p>【対象】 みどりぜんまい(坂井市)</p> <p>【事業内容】 ソフト事業 ビジョン作成、各種調査、商品開発等に関する経費 ハード事業 基盤整備(歩道整備)、施設整備に要する経費</p> <p>【事業主体】 竹田山菜生産組合</p> <p>【実施期間】 平成24年度から平成26年度(3年間)</p> <p>【補助率】 補助対象事業費の県1/2、市1/10 事業費の上限 3,000千円(事業期間3ヵ年以内)</p> <p>○補助金 494千円</p>				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐにできる改善提案	県と連携し、竹田地区の活性化を図るため支援していきます。		
目標年度 平成26 年度			
取組状況	平成26年度にて終了		
中長期的に取り組むべき改善提案	組合員の高齢化が進み、後継者育成が最大の課題となっています。		
目標年度 平成26 年度			
取組状況	平成26年度にて終了		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	494 千円	460 千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	494 千円	460 千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.18 人	1,280 千円	0.18 人	1,280 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.18 人	1,280 千円	0.18 人	1,280 千円	人	千円	人	千円
	総事業費		1,774 千円		1,740 千円		千円		千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	412 千円	384 千円	千円	千円	千円	千円	
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円		
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円		
地方債			千円	千円	千円	千円	千円			
その他			千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		1,362 千円	1,356 千円	千円	千円	千円				
財源合計		1,774 千円	1,740 千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	完了しました。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由	県・市の補助期間は終了しましたが、自主運営に対して県並びに市としても支援していきます。			
実施主体の方向性	完了しました。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	完了しました。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	完了しました。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由				
すぐにできる改善提案	ハード面については十分に整備されました。今後ともソフト面の充実について会員一丸となって、取り組んでいく必要があります。			
目標年度 平成26 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	会員の高齢化が心配される場所ですが、新たな会員の勧誘を引き続きしていくことが必要と考えます。			
目標年度 平成26 年度				

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
成果	ぜんまい生産量	目標値	1800	達成率 1,800	達成率 1,800	達成率
		実績値	1,530	85	1,400	77.78
活動	ぜんまい生産量	目標値	1800	達成率 1,800	達成率 1,800	達成率
		実績値	1,530	85	1,400	77.78
活動	歩道整備延長	目標値	300	達成率 300	達成率 400	達成率
		実績値	300	100	316	105.33
活動	イベント・学習会等開催	目標値	2	達成率 2	達成率 2	達成率
		実績値	2	100	2	100
		目標値		達成率	達成率	達成率
		実績値				
		目標値		達成率	達成率	達成率
		実績値				

事務事業名	まちかど公園管理運営事業 丸岡			事業コード	07010510141
所管部署	地域振興課（丸岡支所）	電話	68-0801	記入者名	高橋 サヨ子
事業対象	市民（観光客、施設利用者）が対象です。				
総合計画	基本構想	地域全体でもてなすまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	観光資源の個性と魅力づくり		事業種別	指定管理者事業
実施主体	指定管理者	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	有料駐車場及び付属設備の維持管理
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	丸岡まちかど公園駐車場とお天守前駐車場は、丸岡町内の商店街や日本最古の丸岡城に近い位置に設置されているため、商店街を利用する市民や観光客が快適で安全に利用できるよう駐車場の適正な管理運営を行います。				
	丸岡まちかど公園駐車場とお天守前駐車場の両駐車場は、パーキングメーターによる有料駐車場で、機器の保守管理と付帯施設の維持管理業務を指定管理により委託しています。				
事業の目的・事業の概要等	【指定管理先】 財団法人 坂井市公共施設等管理公社				
	【指定期間】 平成25年4月1日～平成30年3月31日 5年間				
	【施設概要】				
	①丸岡まちかど公園駐車場 所在地 坂井市丸岡町富田町1丁目1 766.18㎡ 駐車台数 12台 付属施設 公衆トイレ ②お天守前駐車場 所在地 坂井市丸岡町霞町1丁目31 497.36㎡ 駐車台数 12台 付属施設 お天守前公園 ○役務費 6千円 ・まちかど公園公衆トイレ火災保険料 ○委託料 937千円 ・指定管理委託料				

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

予算	款	商工費	項	商工費	目	観光施設費					
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度			
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	937千円	892千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	5千円	5千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費合計	942千円	897千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.13人	924千円	0.13人	924千円	人	千円	人	千円	
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円	
		人件費合計	0.13人	924千円	0.13人	924千円	人	千円	人	千円	
	事業費	総事業費	1,866千円	1,821千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
地方債			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
その他			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
一般財源		1,866千円	1,821千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
財源合計	1,866千円	1,821千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度		
成果	駐車場利用台数	目標値	5000	達成率	4500	達成率	3,800	達成率
		実績値	6037	120.74	5408	120.18	4829	107.31
活動	駐車場利用台数	目標値	5000	達成率	4500	達成率	3,800	達成率
		実績値	6037	120.74	5408	120.18	4829	107.31
		目標値		達成率		達成率		達成率
		実績値						
		目標値		達成率		達成率		達成率
		実績値						
		目標値		達成率		達成率		達成率
		実績値						

すぐに行える改善提案	施設が老朽化してきたが、保守点検を行いながら維持管理を行っていきます。
目標年度 平成28年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化が進んでいるため、更新の検討をする必要があります。
目標年度 平成28年度	
取組状況	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断理由	観光地「丸岡城」の麓にある観光客にやさしく、また商店街利用者の駐車場として、指定管理者に継続して維持してまいります。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断理由	城周辺の施設を管理する指定管理者に委託し、継続して実施してまいります。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断理由	現状のまま維持してまいります。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断理由	現状のまま維持してまいります。			
すぐに行える改善提案	料金精算機などに老朽化が見受けられますが、適正な保守管理を行いながら維持管理を行っていきます。			
目標年度 平成29年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化していることについて指定管理者と協議し、更新等について検討していく必要があります。			
目標年度 平成29年度				